


2012年度 日本財団の助成により、 プロジェクトがスタート

実施校

4月 石垣島地域連携事業キックオフ会議開催
石西礁湖自然再生協議会 普及啓発WGへの参加
行政・各種団体・集落と連携協力
沖縄大学とのサンゴ礁学習プログラム協議
海辺の環境教育フォーラム参加
ブース出展(福島)
みなとまつりブース出展
横浜エコアクアブース出展
サンゴ学習研修会
サンゴ学習実施研修
ゲーム学習プログラム開発
実施:石垣島沿岸レジャー安全協議会
6校合同開催による
海の環境学習交流発表会
実施:沖縄県水産海洋研究センター石垣支所/
環境省石垣自然保護官事務所/わくわくサンゴ石垣島



まずは2014年度末までに全小学校へサンゴ学習を提供することを旨とし、各地域の学校で実施可能なプログラムの開発と体制の基盤作りを行いました。

達成率

市内小学生	2012年度	2013年度	2014年度
児童数 (目標500名/年)	41% 204名	48% 242名	71% 353名
実施校数 (目標21校/3年)	57% 12校		

学習の機会提供

市内小中学校	2012年度		2013年度		2014年度	
	小	中	小	中	小	中
実施校数	6	1	6	2	10	1
授業数 (日数)	11	2	18	5	17	1
交流イベント	主催*		6		8	
	参加・出展		3		5	
					25	
					2	

サンゴ学習の
プログラム開発
教育を支える
人材育成

- 新規プログラム
- サンゴって何かな? サンゴ実験学習(出張)
 - 生息環境について学ぶサンゴ水槽学習(しらはサンゴ村)
 - サンゴ礁の生物のつながりを知る絵合せカードゲーム
 - サンゴになりきり生息環境を知る体験ゲーム
 - 地域の昔の自然や暮らしを知り伝える「聞き書き」
 - 中規模校でのジュノーケリング体験学習
 - Q&A集と電子黒板使用のサンゴ学習用映像

講習研修会	2012年度	2013年度	2014年度
開催数	1	6	1
学校の環境学習コーディネーター 養成実践実習者数			3名

プロジェクト 3年間のあゆみ

楽しみながら
サンゴについての知識が広がるよう、
110回の機会を提供し、
サンゴ学習体制の基盤作りを行いました。



サンゴ元気で島ハッピー

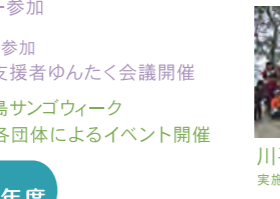
vol.04

わくわくサンゴ石垣島 News
2015 春
Supported by  THE NIPPON FOUNDATION

サンゴとサンゴ礁について学び、
ふれ合うことができる島に



3月 川平わかば幼稚園
実施:石垣島沿岸レジャー安全協議会
大人の調べ学習会
実施:白保魚湧く海保全協議会
4月 めんそーれフェスタ
ブース出展(池袋)
沖縄県サンゴ礁保全推進協議会交流会参加
3月 アクアリウム教室4カ所で開催
主催:八重山漁協サンゴ養殖研究班
白保小 沖縄大学ジュニア研究支援発表
石垣島サンゴウィーク
3月 あんなだったよ〜昔の風景復元PJ
離島ターミナル展示
実施:石垣島沿岸レジャー安全協議会
4月 白保小 大浜小 富野小中 明石小 石垣小 真喜良小 八島小 崎枝小中 新川小 吉原小
沖縄県サンゴ礁保全推進協議会交流会参加
わくわくサンゴ石垣島センターオープン
サンゴ苗作り体験開催
主催:八重山漁協サンゴ養殖研究班
美ら海自然観察会共同体験会
共催:八重山漁協サンゴ養殖研究班
海辺の環境教育フォーラム参加
ブース出展(那覇)
わくわくサンゴ隊
沖縄大学ジュニア研究支援発表
石垣島サンゴウィーク
3月 日本財団による
助成終了



川平わかば幼稚園
実施:石垣島沿岸レジャー安全協議会



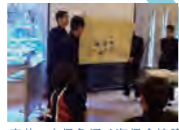
大人の調べ学習会
実施:白保魚湧く海保全協議会



アクアリウム教室4カ所で開催
主催:八重山漁協サンゴ養殖研究班



富野小 日本サンゴ礁学会で発表
実施:石垣島沿岸レジャー安全協議会



白保小 沖縄大学ジュニア研究支援発表
実施:白保魚湧く海保全協議会



石垣島サンゴウィーク
3月 あんなだったよ〜昔の風景復元PJ
離島ターミナル展示
実施:石垣島沿岸レジャー安全協議会



富野小 日本サンゴ礁学会で発表
実施:石垣島沿岸レジャー安全協議会



実施:石垣島沿岸レジャー安全協議会



わくわくサンゴ隊
主催:白保魚湧く海保全協議会



新団体設立
石垣島サンゴ学習推進団体
わくわくサンゴ石垣島
人材育成事業で育った若いメンバーらが
中心となり、各団体の枠を越え、
プロジェクトに実施主体を設ける
info@wakuwaku35.net
TEL.090-6856-1429 (山中)

2015年度

そして
2ndフェーズへ
窓口を一つとし、スムーズな運営と
実りあるサンゴ学習の実現を目指す

- 八重山漁業協同組合観賞用漁業部会 サンゴ養殖研究班 contact@coralstudy.info TEL.090-4519-4520
- 白保魚湧く海保全協議会 info@sa-bu.com TEL.090-1519-0011
- 石垣島沿岸レジャー安全協議会 ohhori@mtc.biglobe.ne.jp TEL.090-6865-8061
- 沖縄エコツーリズム推進協議会 info@ecotourism-okinawa.jp TEL.080-2727-1386
- 地域広報サポート石垣島 info@ishigaki-prsupport.net TEL.090-7253-7734

【協力】石西礁湖自然再生協議会 環境省石垣自然保護官事務所 石垣市教育委員会 八重山漁業協同組合 WWFサンゴ礁保護研究センター 石垣市観光交流協会 石垣市商工会





サンゴを見て学び、共生について考える 学習発表会へ向けた サンゴとサンゴ礁学習

「本物のサンゴを見て学び、自分たちとのつながりや自然と人間との共生について考え、学習発表会で劇を行いたい」と先生方より要望があり、内容に沿ったプログラムを実施しました。2団体が2日間に渡り、各クラスごとに3回にわけて授業を行い、翌月の学習発表会では、「教えてくれたことが伝わるように、私たちががんばります」と書かれた招待状の言葉どおり、堂々と発表する児童の姿が見られました。

学習プログラム

- サンゴって何かな？(サンゴ実験学習)
- サンゴの基礎知識を学ぶ(パネルシアター)
- 生物のつながりを学ぶ(サンゴ礁ジグソーパズル)
- サンゴになりきり、生息環境を知る
(どーなるコーラルサンゴ生き残りゲーム)
- 水の循環を学ぶ(驚異の旅 プロジェクトWET)

新川小
4年生

実施日：2014年9月29日 10月6日 対象：新川小学校 4年生 97名
実施：八重山漁業協同組合サンゴ養殖研究班/石垣島沿岸レジャー安全協議会

学校



力となる情報交換 サンゴ学習の実践例を紹介 海辺の環境教育フォーラム ブース出展

福島開催に続き2度目の参加となったフォーラム。全国から集まった参加者からは、学校での環境教育活動や団体連携について質問を受けたりと、多くの関心を集めることができました。翌日に行われた一般公開イベントでは、幅120cmの水槽に石垣島の養殖サンゴを入れたタッチプールを設置したブースを出展し、学生や親子連れ、ホテル関係者など200名以上が訪れました。

日時：2014年11月15・16日
主催：海辺の環境教育フォーラム2014 in 沖縄 実行委員会 場所：沖縄大学

- 現地コーディネイト NPO法人沖縄エコツーリズム推進協議会
- 養殖サンゴ ブース出展 ブース来場者：200名
八重山漁業協同組合サンゴ養殖研究班/石垣島沿岸レジャー安全協議会
- あんなだったよ～ 昔の風景復元P! スクリーン展示
石垣島沿岸レジャー安全協議会
- ポスターセッション
プロジェクト概要：NPO法人沖縄エコツーリズム推進協議会
富野小中 南ぬ島のコーラルウォッチ：石垣島沿岸レジャー安全協議会
白保でのサンゴ保全活動：白保魚漁く海保全協議会
わくわくサンゴ隊学習プログラム：白保魚漁く海保全協議会
- わくわくサンゴ隊引率 地域広報サポート石垣島

交流イベント

吉原小
全学年



サンゴを生きものとして捉える ゲーム学習 & サンゴ実験

教室から海が望める吉原小学校。児童全員が海でサンゴを見た経験がありましたが、「サンゴは動物？植物？」のクイズに9割の児童が「植物」と答え、「答えは動物、クラゲの仲間」と聞いた際には驚きの声があがりました。後半のプログラムでは、水槽のサンゴの触手をモニターに映し、また、サンゴに触れじっくりと観察することで、サンゴを生きものとして捉える様子が伺えました。

学習プログラム

- サンゴの基礎知識を学ぶ(フリップクイズ)
- 生物のつながりを学ぶ(サンゴ礁ジグソーパズル)
- サンゴの産卵や成長を知る(パネルシアター)
- サンゴって何かな？(サンゴ実験学習)

実施日：2014年10月10日 対象：吉原小学校 全学年 14名
実施：石垣島沿岸レジャー安全協議会/八重山漁業協同組合サンゴ養殖研究班



3月5日はサンゴの日 石垣島サンゴウィーク サンゴ苗作りとサンゴ図書館 及び サンゴ礁の環境図作り

3月5日を含めた一週間をサンゴウィークと呼び、毎年石垣島ではサンゴ礁にまつわるイベントが各地で行われます。3月1日は平得にて、2団体がイベントを共催しました。参加者は養殖サンゴの苗作りの他に、サンゴ礁に住む生き物を思い思いに調べ、どんな場所に住んでいるのか等のレクチャーのもと、大きな一枚の環境図を作りました。

石垣島サンゴウィーク2015 主催：石垣島サンゴウィーク実行委員会
イベント日時：2015年3月1日
場所：わくわくサンゴ石垣島センター 参加者：28名
共催：八重山漁業協同組合サンゴ養殖研究班/石垣島沿岸レジャー安全協議会

学習発表 より深くサンゴについて学ぶ市内小学生 わくわくサンゴ隊

- 沖縄大学ジュニア研究支援 発表会
日時：2015年2月11日 場所：沖縄大学 主催：沖縄大学地域研究所 わくわくサンゴ隊発表者4名
- 石垣島サンゴウィーク サンゴカフェ
日時：2015年3月1日 場所：しらほサンゴ村 わくわくサンゴ隊発表者2名



実施：白保魚漁く海保全協議会/NPO法人夏花/WWFサンゴ礁保護研究センター
協力：地域広報サポート石垣島

石垣島に住んでいるみなさんや
世界中の人達にサンゴの大切さや
今現在のサンゴの状態などを伝えて、
みんなで協力してサンゴを守っていきましょう。

わくわくサンゴ隊
白保小5年生

体験学習あとの子どもたちの変化

6月に市内小学生により結成したわくわくサンゴ隊。より深くサンゴ礁を知る自然観察や座学など計10回のレクチャーを行う中で、子どもたち自ら考え行動する姿も見られました。2月の振り返り学習では休憩時間に海岸のゴミを自主的に集めたり、沖縄大学での学習発表会では事前に確認しあい、堂々と発表する様子が見られました。



- From わくわくサンゴ隊
- 「最初はナマコとか見えたことなくて、気持ち悪かったけど、面白かった」
 - 「もう、泳げるようになった!」
 - 「海のサンゴはもっと大きくて、すごいんだってことを伝えたい」
 - 「サンゴがどう暮らしているかも、たくさんの人を知って欲しい」
 - 「海のゴミをへらすために、見つけたら拾ったりする」

学習プログラム開発

ほか



あんなだったよ～ 昔の風景復元プロジェクト 自然とのつながりが深い、ひと昔前の風景を次世代へ

八重山毎日新聞に8回に渡り連載いただき、好評だったことから冊子とし、島内外の希望者に無料配布を行い、島内3カ所に設置しました。

掲載：八重山毎日新聞 2014年秋～冬
実施：石垣島沿岸レジャー安全協議会/地域広報サポート石垣島

サンゴQ&A集と映像教材

子どもたちから飛び出す問いに答えられるよう、質問を集め、Q&A集を作成しました。それを元にサンゴの映像教材を制作しました。

調査とQ&A集作成：白保魚漁く海保全協議会
映像作成：NPO法人沖縄エコツーリズム推進協議会

マガジンハウス COLOCALにてWEB連載中!

<http://colocal.jp/topics/food-japan/uocolo/>
わくわくサンゴ石垣島のメンバー6名が取材を受け、「UOCOLOコーナー」で紹介いただいています。

